



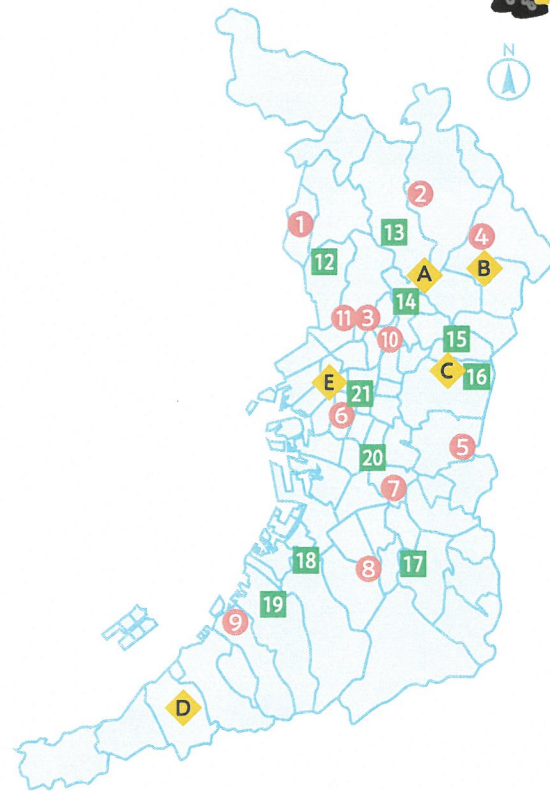
知的障がい生徒自立支援コース・共生推進教室の 設置校



知的障がい生徒自立支援コース

設置校(府立高校 11 校)		
①	園芸高等学校 [池田市] TEL : 072-761-8830	フラワーファクトリ科* 環境緑化科* バイオサイエンス科*
②	阿武野高等学校 [高槻市] TEL : 072-693-4670	普通科
③	柴島高等学校 [東淀川区] TEL : 06-6323-8351	総合学科
④	枚方なぎさ高等学校 [枚方市] TEL : 072-847-1001	総合学科
⑤	八尾翠翔高等学校 [八尾市] TEL : 072-943-8107	普通科
⑥	西成高等学校 [西成区] TEL : 06-6562-5751	総合学科
⑦	松原高等学校 [松原市] TEL : 072-334-8008	総合学科
⑧	堺東高等学校 [堺市] TEL : 072-291-5510	総合学科
⑨	貝塚高等学校 [貝塚市] TEL : 072-423-1401	総合学科
⑩	桜宮高等学校 [都島区] TEL : 06-6921-5231	普通科
⑪	東淀工業高等学校 [淀川区] TEL : 06-6302-1035	機械工学科* 電気工学科* 理工学科*

*は総合募集



共生推進教室

設置校(府立高校 10 校)			本校(府立高等支援学校 5 校)	
⑫	千里青雲高等学校 [豊中市] TEL : 06-6831-3045	総合学科	A	とりかい高等支援学校 [摂津市] TEL : 072-654-9235
⑬	北摂つばさ高等学校 [茨木市] TEL : 072-633-2000	普通科		
⑭	芦間高等学校 [守口市] TEL : 06-6993-7687	総合学科	B	むらの高等支援学校 [枚方市] TEL : 072-805-2327
⑮	緑風冠高等学校 [大東市] TEL : 072-871-5473	普通科		
⑯	枚岡樟風高等学校 [東大阪市] TEL : 072-982-5437	総合学科	C	たまがわ高等支援学校 [東大阪市] TEL : 072-961-4730
⑰	金剛高等学校 [富田林市] TEL : 0721-28-3811	普通科		
⑱	信太高等学校 [和泉市] TEL : 0725-23-3631	普通科	D	すながわ高等支援学校 [泉南市] TEL : 072-485-3810
⑲	久米田高等学校 [岸和田市] TEL : 072-443-6651	普通科		
⑳	東住吉高等学校 [平野区] TEL : 06-6702-3838	普通科 芸能文化科	E	なにわ高等支援学校 [浪速区] TEL : 06-6561-7631
㉑	今宮高等学校 [浪速区] TEL : 06-6641-2612	総合学科		

Q&A

- Q 通学区域に制限はありますか。
A 大阪府では高等学校に通学区域の制限はありません。府内のどこからでもすべての府立高等学校に通学が可能であり、本制度も同様です。
- Q 精神障害者保健福祉手帳でも出願要件を満たせますか。
A 療育手帳の所持を応募要件としているため、精神障害者保健福祉手帳のみでは出願できません。
- Q 知的障がい生徒自立支援コース・共生推進教室の卒業後の進路にはどのようなものがありますか。
A 両制度ともに卒業後の進路に大きな差はありません。就労をはじめ、大学・専門学校等への進学、福祉サービスの利用など、個々のニーズに応じた多様な進路となっています。

公立高等学校入学者選抜における受験上の配慮について

入学者の選抜で学力検査を資料とする場合、点字による受験、拡大した問題用紙による受験など、様々な受験上の配慮があります。詳細については、学校の先生を通じてお問い合わせください。

教育庁教育振興室高校改革課

住所 〒540-8571 大阪市中央区大手前 3 丁目 2 -12
TEL 06(4397)3609
H P https://www.pref.osaka.lg.jp/o180030/koto_kaikaku/jiritsu-kyousei/index.html



令和 8 年 3 月改訂

高等学校における 「ともに学び、ともに育つ」教育の推進

～知的障がい生徒自立支援コース・共生推進教室について～

本制度のもとで、知的障がいのある生徒たちは、自分の障がいや特性と向き合いながら、周囲の生徒との学びや交流を通して、自立心や社会性等、**集団の中で生活する力**をつけていきます。
周囲の生徒たちは、障がいのある仲間とともに学ぶことを自然にとらえ、**お互いを尊重し、支え合う姿勢を育み**、卒業後は共生社会の担い手となっていきます。





知的障がい生徒自立支援コース・共生推進教室の 特徴

	知的障がい生徒 自立支援コース	共生推進教室
所属	高等学校のクラス	・共生推進教室(支援学校) ・高等学校のクラス
授業内容	・高等学校の生徒とともに学ぶ授業(各教科・科目) ・それぞれの課題に応じた学校設定の科目 ※高等学校の学習指導要領に基づく	・高等学校の生徒とともに学ぶ授業(各教科・科目) ・自立活動 ・高等支援学校における職業に関する授業 ※特別の教育課程を編成
授業の場所	高等学校: 週 5 日	高等学校: 週 4 日 高等支援学校(本校): 週 1 日
授業の実施方法	・クラスでの授業(サポート教員等あり) ・クラスでの授業(サポート教員等なし) ・小集団授業(知的障がい生徒自立コース、共生推進教室の生徒がそれぞれ集まって行う授業) ・個別の授業	
卒業証書	高等学校より授与	職業学科を設置する 知的障がい高等支援学校より授与
制服・学校行事等	コースを設置する高等学校	共生推進教室を設置する高等学校
その他	—	「特別支援教育就学奨励費」の制度を利用できる

入学者選抜について

●応募資格は以下のとおりです。

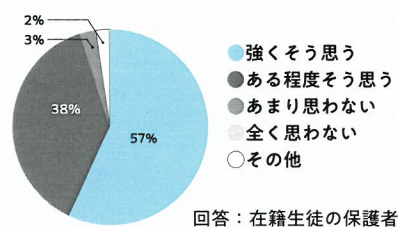
- ① 大阪府内の中学校等を卒業見込みの者
- ② 療育手帳を所持している者又は児童相談所等の
公的機関により知的障がいがあると判定を受けた者
- ③ 自主的な通学が可能である者

●入学者選抜の資料は、調査書、推薦書及び面接です。

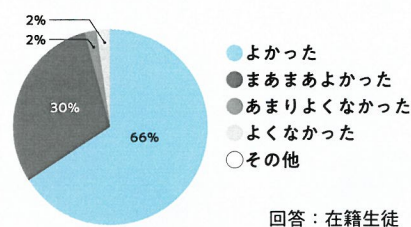
- 自己申告書を面接の参考資料とします。
- 上記については、令和 8 年度入学者選抜の内容です。
- 応募資格や募集人数など、選抜に関わる内容については、
選抜が実施される年度の実施要項等を参照していただき、
中学校等によくご相談ください。

＝令和 7 年度 卒業時アンケート＝ (端数処理の都合上、合計が 100% にならない場合があります。)

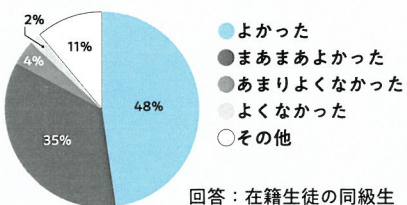
1 この学校で学ばせたことは よかったか



2 高校生活はどうだったか



3 自立支援コース・共生推進教室が 設置されている学校で学んだことを どのように感じているか



高等支援学校での 1 日

就労支援の取り組みとして、週に 1 回程度、
高等支援学校(本校)で職業に関する専門教科を学びます。

時間割例	1・2 限－清掃 3 限－物流 4 限－接客 5・6 限－専門 (ものづくり・食とみどり・ せいかつサービスなど)
------	---



清掃実習の様子



販売実習の様子



農園芸実習の様子

高校生活の様子を紹介

授業



職場体験実習



部活動

知的障がい生徒自立支援コース、共生推進教室のどちらの生徒も設置する高等学校の部活動に参加することができ、
公式戦や各種演奏会、展覧会などに設置する高等学校の生徒の一員として参加できます。
共生推進教室の生徒は、高等支援学校(本校)の部活動にも参加することもできます。



硬式野球部



柔道部

学校行事



体育祭



校外学習



文化祭でパフォーマンス